令和　　　　年度　利用報告書　（より若い世代の利用者支援制度）

提出日:令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 研究課題名 |  |
| ● 利用課題代表者 記入欄 |
|  | 所属機関 |  |
| フリガナ氏　　名 |  | 学年 |  |
| 連 絡 先 | 住　所：〒E-mail： | TELFAX |
| ● 成果発表一覧（本制度の成果を発表した場合、記載して下さい）（東京科学大学 情報基盤センターのウェブページにて公開します。各種専門委員会への実施報告や、TSUBAME4.0の広報活動に利用します。） |
|  |
| ● より若い世代の利用者支援制度　利用報告 |
| 課題従事者（本課題に携わった人を課題責任者を含めてすべてご記入下さい。アカウントを発行した場合はアカウント名を記入し、そのうち実際にTSUBAMEを利用した人は利用実績欄に○をご記入下さい。） | 氏名 | 所属機関・部署名 | アカウント名 | 利用実績 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 計算資源の利用状況（公開する場合があります。） | TSUBAMEポイント | 配分資源 | 　　口 |
| 利用済計算資源 | 　　口 |
| 残り計算資源 | 　　口 |
| グループディスク | /gs/bs を 　　 TB | /gs/fs を 　　 GB |
| 利用した計算コードまたはアプリケーション（青字は記入例です。提出時には削除して下さい。） | プログラム名 | Gaussian16 | 使用言語 | コンパイル済アプリ/Python/C++/言語不明 etc. |
| 開発者 | 科学 太郎/Gaussian Inc./オープンソース | プログラム公開について | GPLにて無償公開/バイナリのみ配布/有償/非公開 |
| ● 利用課題概要（課題の目的を明記しつつ、本制度で得られた結果の概要を日本語500字以内で記述して下さい。また概要と一緒に利用可能な画像ファイル(JPEG形式、複数可)とそのタイトルを添付して下さい。本センターのウェブページにて公開し、TSUBAME4.0の広報活動に利用します。）1. 日本語概要（500文字以内)
2. 課題実施により得られた結果のグラフやシミュレーション画像等とタイトル

日本語：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ● 以下、アンケートにご協力下さい。（東京科学大学 情報基盤センター 高性能コンピュータシステム／TSUBAME共同利用 両作業部会以外には非開示です。本制度の改善に利用します。）1. 本制度を利用したメリット
2. 本制度の課題実施（スパコン利用）における感想・改善を希望することについて
3. 本制度自体の問題点・改善の希望等について（例えば、申請書の内容・様式、審査方式等について）
4. 本制度実施時において利用者側で発生した問題など（例えば、利用時の困難等について）
5. ユーザーサポートとして今後必要と考えられることについて
6. 自由にご意見をお書き下さい（用紙は追加して結構です）
 |